

令和6年度 事後評価シート

施策	31新興感染症への備え
K G I	①患者対応が可能な医療機関の割合(外来対応医療機関) 【基準値】74.3%(令和4年度)【目標値】84.3% ②患者対応が可能な医療機関の割合(入院対応医療機関) 【基準値】35.8%(令和4年度)【目標値】82.4%

【細施策シート】

策シート】

細 施 策							31_01		新興感染症に対応した医療提供体制の確保					担当部局		保健福祉部	
K G I		新興感染症患者への対応が可能な医療機関の割合															
		KGI種別		上がると良い指標		R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度					
		R 4 年 度		目標値	76.8 %		目標値	79.3 %		目標値	81.8 %		目標値	84.3 %			
		基準値	74.3 %	実績値	63.7 %		実績値	70.5 %		実績値	%		実績値	%			
				達成率	82.94 %		達成率	88.9 %		達成率	%		達成率	%			
ストック/フロー	ストック	成果進捗評価	不調		成果進捗評価	不調		成果進捗評価			成果進捗評価						
6 年 度	要因分析 【必須】	新興感染症等に対しては、新型コロナ対応の経験を踏まえても、未知の感染症への不安感が拭いきれないことが伸び悩みの原因と考えられる。 なお、新型コロナ時において、外来対応は、クリニック等を含む比較的規模の小さい医療機関において、当初は受入れが進まなかったが、新型コロナウイルスの性状判明等に伴い、受入れ可能な機関数が拡大したものであり、今後、県下での新型インフルエンザ等対策行動計画の改定など体制整備を通じ、理解を促進し、働きかけを続ける。															
	見直し方向性 【必須】	設備整備の支援や行動計画等を含めた体制整備を進めるとともに、引き続き医療機関に呼びかけ、入院対応・外来対応に関する医療措置協定の締結を進める。															